

# 幼稚園だより

令和6年11月29日

墨田区立八広幼稚園

園長 金澤 里美

## -12月号-



### 幸せな時間

園長 金澤 里美

毎年のことなのですが、12月を迎えると、「ああ、一年が経つのはあっという間だったな」と感じます。運動会、ふれあい動物園、やきいも会、遊園地遠足等、9月からの4ヶ月間は大きな行事等も多く、子供たちは様々な経験を積み上げてきました。私たち教職員にとっても中身の濃い時期でした。保護者の皆様にも、たくさんご協力いただきありがとうございました。

さて、子供たちがみんなで楽しみにしている「八広フェスティバル」が来週行われます。花やしきに行った経験を生かし、ぞう組さんが楽しい乗り物を考え、「タクシー」と「ジェットコースター」のグループに分かれ、製作に取り組んできました。乗り物について話し合い、つくり上げていく過程では、子供たちが本当にいろいろなことを見て、気付いて、考えているのだと改めて感心させられることがたくさんありました。大人も乗れるようになっていきます。保護者の方にも一緒に遊んでいただき、子供たちのこだわり、そして成長を感じていただけたらうれしく思います。

昨日は、自分たちで係とお客さん役になり、「ご乗車ありがとうございます」「乗り物に乗っているときは立たないでください」「出口はこちらです」など、必要な言葉を考えたり、動きを確認したりしていました。相手のことを考え、また、困ったことが起きたときにも「どうする?」「今はこうしよう」と対応していく姿に頼もしさを感じています。1年前の姿も思い出しながら、言葉、人との関わり、自分たちでいろいろなものをつくり上げる力など、日々の園生活を通しての「積み重ね」の大切さを改めて感じています。

以前、保護者の方から「幼稚園の時期は、子供にとっても、親にとっても幸せな時間ですね」という言葉を掛けていただいたことがあります。その方は、上のお子さんが大きくなり、子供と手をつないで歩く、子供と色々な話をする、絵本を読む、ということが少なくなったことに気付いた。一番下のお子さんの園生活もあと少しという時期を迎え、改めて幸せな時間を大切に過ごそうと決めたというお話をされていました。あっという間に過ぎてしまうこの幸せな時間!とても大切なこの時期が、より豊かになるように、充実するようになっていきたいと思います。

### 【12月のねらい】

#### ぞう組

- 友達と一緒にルールのある遊びに取り組み、自分の力を出したり相手の良さに気付いたりする。
- コマ回しなど、様々なことに根気強く取り組もうとする。